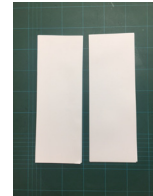


簡単なハードカバーの本の作り方

講師 佐田 保

I 本体になる部分の作り方

1 A4のコピー用紙(25枚)を縦半分に裁断します。



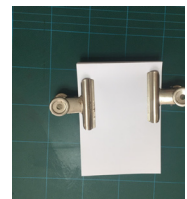
2 裏表紙になるA4の用紙を縦半分に裁断します。



3 コピー用紙、裏表紙を1枚ずつ半分に折ります。



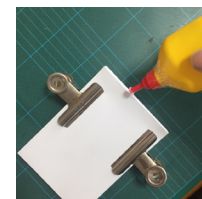
4 半分に折ったコピー用紙を重ねてそろえ、目玉クリップで固定します。



5 背になる面に、糸のこで1cmくらいの間隔で0.5mmくらいの深さの切り込みを入れます。



6 切り込みを入れた背全体に木工ボンド塗り、接着させます。



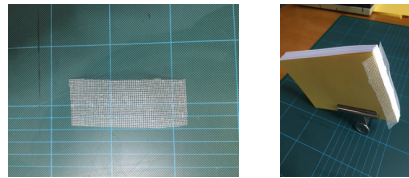
7 目玉クリップでボンドを塗った所を挟み乾燥させます。目玉クリップとボンドが接着しないように注意しましょう。これでほぼ本体の形が出来上がりました。



8 乾いたら、裏表紙を背が固まった本体の最初と終りのページに貼ります。裏表紙の端にボンドをつけて貼ります。



9 本の背に**寒冷紗**（かんれいしゃ）をボンドで貼り、補強します。寒冷紗は、背の幅より 1.5 cm ほど広く作り、本体を包むように貼ります。



10 寒冷紗が乾いたら、両端に幅 1 cm、長さは本の厚さより 5～6 mm くらい長い**飾り布**を貼ります。これで本体になる部分は完成です。



II ハードカバーの作り方

1 **ハードカバーの台紙** 2 枚を作ります。色紙を裁断し、横の長さは本体の横の長さと同じ、縦の長さは本体の縦の長さより 4～6 mm 長くします。



2 **背表紙**を 1 本作ります。縦の長さはハードカバーの縦と同じ、横は本体の厚さに色紙 2 枚分の厚さ（4 mm）を加えた長さにしします。

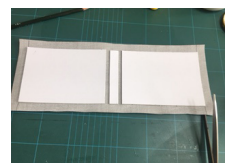


3 ハードカバーの台紙を貼る紙に、裁断した台紙を並べます。背表紙の台紙とハードカバーの台紙の間隔は、それぞれ **8 mm** くらいなるようにします。



4 最初に背表紙の台紙から貼り、ハードカバーの台紙はその後で貼ります。

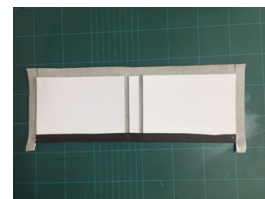
5 ハードカバーになる紙が貼った台紙から **1.5cm** くらい残るように裁断します。



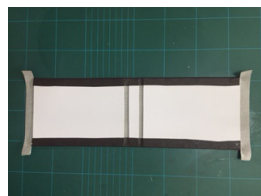
6 表紙になる紙の四隅の端に台紙に届くくらいに**切り込み**を入れます。



7 長い辺の方からボンドで台紙に貼ります。背表紙のところもしっかり押さえて貼ります。



8 短い辺の方は、**端を少し斜めに裁断**してから台紙に貼ります。これでハードカバーが出来上がりました。



Ⅲ 本体とハードカバーを接合する

1 本体の両側の寒冷紗（**背表紙は除く**）と裏表紙2 cm ほどに木工ボンドを付けます。ただし、背表紙には木工ボンドはつけません。



2 ハードカバーを本体に重ねて貼り合わせます。貼り合わせたら、背表紙と表紙の間の溝を指で押さえて少し中へ押し込むようにします。**力を入れすぎると表紙の紙が破れる**ので注意して押さえます。



3 目玉クリップで溝のところを挟み、乾燥させます。



4 最後に、貼り残った裏表紙とハードカバーを貼り合わせれば出来上がりです。

ハードカバーや背表紙に**題字を貼れば**、あなたのオリジナルの本が完成します。

